

広報
259号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980~1
発行人 近藤 勝
編集広報委員会



第 5 2 回 通 常 総 会

〈 主 な 内 容 〉

東京協組 第52回通常総会開催	2~4	支部便り	
理事長挨拶	理事長 近藤 勝	2~3	文京支部 総会 文京支部長 大柴和男 13
東京協組 第46回永年勤続従業員表彰式	5~7	山手支部 総会 御徳永商店 徳永裕司 13~14	
祝賀懇親会	8~9	組合員の広場	
副理事長挨拶	副理事長 清水弘允	9~10	リサイクル 興九十商店 野村みゆき 14
副理事長挨拶	副理事長 松井隆宏	10	マイブーム 興共益・商会 谷津田貴弘 15
青年部総会開催	青年部幹事長 廣田圭吾	10~11	お知らせ 16~17
清風会ゴルフコンペ開催	青年部幹事長 廣田圭吾	11	「6月会議・歳事予定」「古紙価格」(代表者変更・住所変更)「情報・脱退」
集荷部部长挨拶	集荷部長 宮崎勝保	12	会議概要「3月・4月・5月」 18~27
広報部部长挨拶	広報部長 清水弘允	12	編集後記 広報部長 清水弘允 27
事業部部长挨拶	事業部長 坂田 智	12	広 告 28

東京都製紙原料協同組合

第52回 通常総会 開催

日時：5月21日（水）午後3時～

会場：上野精養軒 階「桐の間」

司 会 赤染 清康 常任理事

開会の辞 松井 隆宏 副理事長

議 長 清水 弘允 副理事長

閉会の辞 宮崎 勝保 常任理事



去る5月21日（水）、東京都製紙原料協同組合第52回通常総会及び第46回永年勤続従業員表彰式が開催されました。

当日は、初夏を思わせるほどの爽やかな日差しが差し込む天候となりました。会場は、木立も一層緑色を増した上野公園内精養軒で行われ、多数のご来賓、業界新聞社の方々のご出席くださりました。

日本の景気は、米国の住宅金融問題から発した世界的な株安と、原油を始めとした原材料の大幅な値上げによって多くの企業が業績を悪化させており、景気下降局面に入っていると見られます。

一方、私共の従事する古紙業界は環境問題を背景としたリサイクル社会の到来と、中国を中心としたアジアでの古紙需要の高まりから、価格は、国際相場とリンクして底固く推移してまいりました。今後より一層、古紙の回収増に努め、国内外の製紙産業に供給していかねばなりません。

国内市場では大型マシン、DIP設備が稼動し、古紙利用が更に推進されました。しかし一方、再生紙偽装問題で騒がれたように、古紙利用の推進が実体とかけ離れた形で表面化したり、古紙の品種によっては需要が

かたより極端な品薄感が出た面もありました。古紙消費に関して、需要者と供給者との間で適切な振り分けをする工夫が、今後の課題として残りました。

古紙回収率が次第に天井に近づきつつある現在、古紙回収量が何時までも増加する事はありません。既に産業古紙の発生に関しては減少に転じて久しいですが、回収ルートと分別方法の再検討を通じて回収古紙の掘り起こしを進め、ジャパン古紙をブランドとして確立し、質量共に競争力が維持できるよう努力する事が、我々業界に与えられた課題であります。

理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合
理事長 近藤 勝



本日は大変お忙しい中、第52回通常総会に大勢の組合員のご出席を頂きまして誠に有難うございます。

昨年度は私も新理事長として、今後の業界がどうあるべきか考えて参りました。幸いにこの2年間で古紙市況は世界的に回復し逆有償問題や需給調整といった問題は過去のものとなりましたが、長引く出版・印刷不況から上物古紙の発生は減少する一方となり、産業古紙だけに特化することなく、家庭系・事業系の古紙分野にも積極的に展開を進めるよう組合員に提言してまいりました。

今、日本は74%という回収率にまで進んでいますが、国内外の需要を考えればまだまだ足りません。一時的な相場の調整はあると思いますが、今後も更なる古紙の掘り起こしに努めて行かなければならないと思います。一方、我々業界は資源循環型社会の到来、世界的需要拡大の傾向から異業種や大手企業からの新規参入が活発化していることに危機感を募らせております。特に当組合の多くを占める小規模の集荷業者にとっては厳しい仕入れ競争は死活問題となっております。

本年も関連業界である製本工組様や印刷工組様そして東資協様との会合を持ち情報交換

をしながら、お互いにスムーズな取引ができるよう理解を深めて行きたいと思えます。

又、当組合の多くを占める小規模経営者にとってはコンプライアンスの遵守や資格取得といったことがどうしても遅れがちになります。現在、上部団体である全原連が2つの認定制度を導入し取得を奨励しております。それらを積極的に組合員にお知らせし取得してもらうことによつて、自らの企業体質強化に努めてまいります。

又、海外への共販事業や海外視察会を通して今後も更に多くの情報を収集し組合員の皆様に発信して行きたいと考えておりますので宜しく願います。

最後に本年は10月に組合創立60周年記念式典を挙行致します。既に実行委員会を発足し準備がスタートしておりますが、皆様の多大なるご協力を宜しくお願い申し上げます。本日の総会は賦課金変更の件が入っております。宜しくご審議を頂き滞りなくスムーズな進行が出来ますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。本日は有難うございました。

議 案 審 議

〔組合員総数230名中 本人出席44名、委任状提出者110名、議決権有総数154名〕

一号議案 平成十九年度事業報告書承認の件

(坂田智 事業部部长)

二号議案 平成十九年度財産目録、貸借対照

表および損益計算書承認の件

(高橋宏明 会計理事)

三号議案 平成十九年度剰余金処分案承認の

件(高橋宏明 会計理事)

監査報告 (朝倉行彦 監事)

四号議案 平成二十年度事業計画案決定の件

(坂内大介 事業部副部长)

五号議案 平成二十年度における収支予算な

らびに経費の賦課及び徴収方法決

定の件(高橋宏明 会計理事)

六号議案 平成二十年度における借入金額の

最高限度額決定の件

(高橋宏明 会計理事)

七号議案 平成二十年度における加入手数料

額決定の件(高橋宏明 会計理事)

八号議案 役員報酬の件

(清水 弘允議長より)



坂田 智常任理事 ・ 清水弘允議長



松井副理事長

以上、第一号議案から第八号議案はすべて原案通り可決されました。

廣田 圭吾 赤松 源裕 増田 唯之
 大久保 信隆 藤井 康夫 清水 明利
 高山 昭二郎 近藤 昌和 久保田 貞行
 大柴 和男 山田 祐康 上田 晴健
 名古屋路 勝彦 菊池 武美 坂内 大介
 夏目 茂 近藤 正彦 村上 雄三
 近藤 勝 清水 弘允 松井 隆宏

出席理事及び監事は次のとおりです。
理事33名（順不同・敬称略）

尚、第五号議案の中で平成二十年度より賦課金を500円上げAランク3000円、Bランク4000円、Cランク5000円、Dランク6000円に変更することで可決決定いたしました。

最後は宮崎勝保常任理事が閉会の挨拶をされて通常総会は滞りなく終了致しました。



宮崎常任理事

衆議院議員であり当組合名誉顧問でもある松原仁様が公務多忙の中、時間をさいてかけて来てくださり、通常総会で挨拶されました。



衆議院議員 当組合名誉顧問
松原 仁 様

来賓ご祝辞

高橋 宏明 脇 克美 宮崎 勝保
 長井 義人 坂田 智 赤染 清康
 山口 勝弘 石橋 駒雄 黒田 義孝
 皆川 昇 工藤 裕樹 辻 忠敏
 （監事2名）（順不同・敬称略）
 腰越 彰 朝倉 行彦

第46回 永年勤続従業員表彰式

午後4時30分)

通常総会終了後、引続き行われた従業員表彰式には多数のご来賓の方々のご参加くださりました。

開会の挨拶を高山昭二郎総務部長がされたあと、上田理事の司会で本日表彰式に出席された被表彰従業員6名の方々に、近藤理事長から表彰状と記念品が贈呈されました。

司 会 上田 晴健 理事

開会の辞 高山昭二郎 理事・総務部長

閉会の辞 菊池 武美 理事

ご 来 賓 (出席者)

衆議院議員 当組合名誉顧問

松原 仁 様

東京都環境局 局長

吉川 和夫 様

経済産業省 製造産業局

紙業生活文化用品課 総括課長補佐

小山 和久 様

経済産業省 製造産業局

紙業生活文化用品課 課長補佐

平松 克啓 様

(財)古紙再生促進センター 専務理事

鈴木 節夫 様

(財)古紙再生促進センター 常務理事

堀 隆男 様

(財)古紙再生促進センター 事務部長

白井 俊市 様

関東製紙原料直納商工組合 理事長

深田 和利 様

(社)東京都リサイクル事業協会会長

畑 俊一 様

東京都資源回収事業協同組合 理事長

吉川 太郎 様

東京都印刷工業組合 専務理事

武石 三平 様

商工組合中央金庫上野支店 支店長

則籾 誠司 様

東京都中小企業団体中央会 主査

鴨志田 弘行 様

東京返本加工協同組合 理事長

藤井 康夫 様

東京返本加工協同組合 専務理事

稲生 正俊 様

東京都製紙原料協同組合 相談役

野村 宮三郎 様

東京都製紙原料協同組合 相談役

檜原 邦明 様

大同生命保険(株)上野支社 課長

服部 正史 様

あいおい損害保険(株)大泉支社支社長

柴宮 光人 様

(株)ウイル・プロモート 社長

近藤 靖俊 様

杉山会計事務所 所長

杉山 靖彦 様

納土社会保険労務士事務所

納土 祥滋 様

表彰従業員氏名

男性 女性 (順不同、敬称略)

(勤続二十年以上)

五名

大森 久江 (有)北信紙業)

高山 ふみ江 (有)北信紙業)

山城 義治 (株)共益・商会)

前田 利明 (有)富士紙業)

足尾 邦光 (皆川商事(株))

〔勤続十五年以上〕 四名

徳永 賢二 〔美濃紙業(株)〕

金澤 晴代 〔(株)共益・商会〕

成毛 直樹 〔(有)富士紙業〕

菅井 壽幸 〔皆川商事(株)〕

〔勤続十年以上〕 九名

永井 暁 〔(株)起多邑〕

平石 浩史 〔(有)ノボル紙業〕

逆井 貴子 〔(株)富澤〕

稲葉 実 〔(株)富澤〕

関口 正一 〔美濃紙業(株)〕

斉藤 正三 〔(有)坂田亮作商店〕

知久 生 〔(有)坂田亮作商店〕

松本 品子 〔(有)黒田商事〕

高山 秀人 〔(有)富士紙業〕

〔勤続五年以上〕 二十一名

渡辺 幸雄 〔(有)北信紙業〕

山崎 浩正 〔(株)富澤〕

徳田 洋美 〔(株)富澤〕

松田 剛 〔美濃紙業(株)〕

関口 勉 〔美濃紙業(株)〕

下屋敷裕美子 〔美濃紙業(株)〕

飯塚 芳明 〔美濃紙業(株)〕

梅本 隆 〔美濃紙業(株)〕

蜂谷 守 〔美濃紙業(株)〕

石森 啓之 〔(株)共益 商会〕

二ノ宮 利春 〔(株)共益 商会〕

山元 竜一 〔(株)共益 商会〕

阿部 恭一 〔(株)松井紙業〕

岩窪 弘一 〔(株)松井紙業〕

吉田 佐智子 〔(株)松井紙業〕

吉田 幸治 〔(株)松井紙業〕

村野 義雄 〔(有)黒田商事〕

郷野 忠広 〔(有)富士紙業〕

伊藤 健治 〔(有)富士紙業〕

神田 禎夫 〔(有)富士紙業〕

八木 和孝 〔皆川商事(株)〕

以上 三十九名(女性八名)



高山総務部長

永年勤続表彰 理事長挨拶

本日は第46回永年勤続表彰式に東京都環境局の吉川局長様、経済産業省様、財団法人古紙再生促進センター様を始め大勢の業界の重鎮のご来賓の皆様方にお忙しい中、ご出席賜りまして誠に有難うございます。特に吉川局長様には都内に2、000以上ある組合の中で当組合にご出席頂きました事、心より感謝申し上げます。

大勢のご来賓の前で、今年度は39名の従業員の方々の表彰式ができますことは組合員一堂、この上ない喜びであります。永年勤続と一口に申ししましても、会社勤務というのは常に平坦で楽しい時ばかりではありません。辛い時、やめようかと思つた時もあるはずで、そういった苦勞を乗り越えての永年勤続でありまして本当に容易なことではないと思ひます。紙のリサイクル業である私達の業界は今でこそ環境問題から重要な業界として評価されるようになってきましたが、本当に長い間、苦しい状況が続いておりました。業界の歴史は正に社員の皆さんの歴史であり今まで業界を支えてくれたのも社員の皆さんであると私は考えます。

来賓ご祝辞

東京都環境局 局長
吉川 和夫 様



経済産業省 製造産業局
紙業生活文化用品課 総括課長補佐

小山 和久 様



(財)古紙再生促進センター 専務理事

鈴木 節夫 様



祝賀懇親会 午後5時30分

引続き、午後5時30分より2階藤の間で祝賀懇親会が行われました。

また、同じ上野精養軒で当日総会を行った組合青年部の皆さんも加わって賑やかな祝賀会となりました。

司会 赤松 源裕 理事
中締め 黒田 義孝 理事

来賓ご祝辞

関東製紙原料直納商工組合 理事長

深田 和利 様

(社)東京都リサイクル事業協会会長

畑 俊一 様

乾杯のご発声

東京都資源回収事業協同組合 理事長

吉川 太郎 様

また、都合がつかず来られませんでした、商工組合中央金庫理事長、江崎格様、組合事業でお世話になっている大同生命保険(株)取締役社長 倉持治夫様よりご祝電を頂戴いたしました。



東京都資源回収事業協同組合
理事長 吉川 太郎 様



(社)東京都リサイクル事業協会
会長 畑 俊一 様



関東製紙原料直納商工組合
理事長 深田 和利 様





副理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合
副理事長 清水 弘允



第52回総会も無事終了し、近藤理事長体制になって2年目が正式にスタートしました。総会で承認された事業方針は六つあります。副理事長として出来る事は協力しますので、各業務部がそれぞれの事業を順調に具体化される事を期待しています。

事業方針としてまず挙げられているのは全原連をはじめ関連団体との交流です。古紙業界が世の中で一段と認知されて来ている今日、関連団体とあらゆる機会を通じて交流し、業界の存在意義をアピールする事が必要です。そして交流を通じて人的繋がりが広がり、関連業界の動向を直に見聞きする事で、仕事上のメリットも期待出来ると思います。

次は国内外の会社・団体・役所との交流です。組合顧問になって頂いている松原衆議院議員を通じて国、東京都とのパイプが太くなり、経済産業省製造産業局だけでなく、今回は東京都環境局とのパイプも出来ました。それらのパイプを通じて情報を吸収すると共に情報を発信して、世の中の変化に迅速に対応して行きたいと思います。海外視察は古紙の国際商品としての動向の把握と、物の見方を広げるいい機会となっています。

次は我々内部の世代間の活性化です。組合活動にしろ企業活動にしろ個別の事情はあると思いますが、基本的に若手の活用を上手く出来るかどうかで、その将来が決つてしまうでしょう。次世代を担う若手を積極的に組合活動に参加させたいと思います。

次は組合員の資格取得の事になります。現在、全原連を中心として、「古紙リサイクルアドバイザー認定制度」、「古紙商品化適格事業所認定制度」それに、「エコアクション21」の取得を進めています。お得意様からのコンプライアンスへの要望に比べると共に、非組合員との差別化を図る一助となるはずですよ。

次は組合員の親睦、福利厚生です。合同新年会は支部を超えた組合員の交流機会とし

て、すっかり定着しました。青年部の協力を得て行われるゴルフコンペ、現役・OB理事全員を対象を広げた清風会も共に好評です。その他、親睦のアイデアがあればどんどん出して下さい。

最後は、創立60周年記念事業です。

10月24日(金)に開催が決定していますので多数の参加で盛大に祝いたいと思います。記念誌の発行も計画していますので支部単位の資料作りにご協力ください。

以上、宜しく願います。

副理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合

副理事長 松井 隆宏



第52会通常総会も無事終わりました。私も毎年いくつかの総会に出席しますが無事終了

するたびにいつもホッとします。本年度しくくりの総会が終わり振り返ってみると業界はかなり変化のあつた一年でした。

輸出条件の好転により単価の上昇があり古紙が価値のあるものとなってきました。長年集荷経費ギリギリの単価で魅力のない古紙を扱ってきましたがやっと商品を扱えるようになった感です。こうなるとつい忘れがちですが何年か前のどん底のころ、集荷はいくら働いても、赤字ばかり、直納は在庫ばかりでどうしようもなかった事、このような過去を忘れてはいけません。

将来どんな時代が来ても営業を続ける以上責任を果たさなければなりません。目先の状況だけで直納、集荷とも競争に走るのを避けたいものです。それよりもしなくてはいけないこと、世の中が要求していること、やはり今は環境への配慮、また情報の保護への配慮、そして迷惑をかけない機動力、上品質の古紙の、出荷等に気使いたいと思います。また集直一体となつての組合の繁栄、個々の会社の繁栄を望むばかりです。

青年部総会開催

青年部幹事長 廣田 圭吾

去る五月二十一日、組合総会と日を同じくして青年部通常総会が上野精養軒で開催されました。

出席者と委任状出席により総会は成立し、左記各議案もそれぞれ承認され、無事に総会は終了しました。

第一号議案 平成一九年度事業報告承認

第二号議案 平成一九年度

会計決算報告承認 監査報告

第三号議案 平成二〇年度事業計画決定

第四号議案 平成二〇年度収支予算決定

また当日は、本部より清水副理事長、宮崎集荷部長に両名に来賓頂き、誠に有難うございました。



第48回 清風会ゴルフコンペ開催

青年部幹事長 廣田 圭吾

一昨年から始めたゴルフですが、練習をして上達したい気持ちはあるものの、なかなか練習場に足が向かわず、ぶつつけ本番ばかりでラウンドして酷いスコアを連発。ゴルフセンスの無さを練習不足のせいにして、また練習に行かない。でもゴルフは好き。

そんな駆け出しゴルファーが歴史ある「清風会」に初参加することに。「ホールで十打は打たない」が目標の低レベルで、果たして参加していいものかと思いましたが、思い切ったのエントリーです。

当日は生憎の雨となりました。コースは栃木のプレステージ。比較的平坦ながらも、戦略性に富む美しいコースです。4か月ぶりのプレーでクラブを握るのも久しぶり。同じ組の緒先輩の足を引っ張らぬようにと緊張しましたが、やはり右に左にチョロと忙しないゴルフに。そんなヘタレにも、たまに真っ直ぐ飛ぶと「ナイスショット」と声をかけて頂き、楽しくプレーできました。

午後には本降りとなりました。水はけの良いコースでフェアウェイなどは問題ないものの、グリーン上は所々に水が浮いた状態。腕達者が揃うメンバーでもグリーン周りは苦勞するコンディションでした。

そんな悪コンディションの中、増田会長が優勝を飾りました。ハンデ戦とはいえ、上位は皆一打差ずつの大混戦を制しました。自分も終わってみればおぼちおぼちのスコア。目一杯のハンデを頂いたお陰で、好順位に。

開催コースの評判も良く、パーティでは「是非、晴天時にもう一度プレーしたい」との声が挙がりました。

初参加でしたが、とても楽しめました。秋のコンペにも是非参加したいと思います。

成績は次の通りです。

優勝 増田 唯之 (株) 増田商店

次回ハンディ 4

準優勝 赤松 源裕 (株) 赤松商店

次回ハンディ 11

3位 朝倉 行彦 (株) 國光

次回ハンディ 15

集荷部部長挨拶

集荷部長 宮崎 勝保

平成20年度は、平成19年度の価格修正を受け経営の基礎を整える年にしたいと思えます。本年度は集荷部委員会を年3回程度実施することにより、情報の収集や発信を行い、更なる経営の向上や安定に努力をしていこうと思えます。

又、直納部と共に不当な過当競争に対応していきたいと考えております。そのためにも集荷部の皆様のご協力をお願い致します。

広報部部長挨拶

広報部長 清水 弘允

昨年に続き広報部を担当する清水です。脇高橋副部長ともども宜しくお願い致します。

事業計画にも書きましたが、今年以下は以下の重点項目を実現したいと考えています。

(1) 年間6回の広報誌を発行します。少しでもお役に立つ記事を掲載したいと思えます。記事、随筆、写真等、どしどし提供して下さい。

(2) 広報誌のデザイン、サイズを再検討して、今年度中に新スタイルの広報誌に変身したいと思えます。

(3) 創立60周年記念事業に伴い、記念式典会場でお渡し出来るように記念誌を作成します。立派な50周年記念誌がありますので今回の記念誌は最近の10年間のを絞って記事にしたいと思えます。記念誌の半分は各支部の直近10年史にしたいと思えますので、各支部長は写真、記事の準備を宜しく願います。

(4) 古紙業界の関連情報をなるべく沢山集めて、皆さんが商売する上で参考になる情報を提供したい。また対外交流に資料、データが必要であれば適宜提供します。

(5) 組合ホームページを刷新してデータの更新を2ヶ月ごとに行う。最新の広報誌をホームページに掲載していきます。

事業部部長挨拶

事業部長 坂田 智

日頃、事業部にご協力を頂き誠にありがとうございます。事業部は7月の納涼会、そして10月の60周年記念事業。この式典は50周年事業の時300名が参加されたという事で、とても大きな式典になると思われれます。組合の総力を上げて頑張る所存です。そして来年1月の合同新年会の運営、又昨年に引き続き「労働時間等設定改善推進助成金制度」事業の推進、ETCカード・ガソリンカード事業の運営、団体共済保険事業、集団損害保険事業の運営。又、他団体との懇談会（製本工組、東資協、東印工）を開催致します。組合員各位の協力を得て良い1年にしたいと思えますので、宜しく願います。

支部便り

文京支部 総会

文京支部長 大柴 和男



文京支部総会を4月13日(日)箱根湯本温泉、箱根水明荘にて開催いたしました。

文京支部は役員改選のない年の総会は旅先で行なうのが恒例になっています。

委任状の提出、出席者の確認をして総会に入り、議案 平成19年度事業報告、平成19年度会計報告、平成20年度事業計画案、平成20年度予算案、他すべて承認、成立いたしました。

今回の総会の出席者は、(有)オオシバ・大柴和男、(有)倉友紙業・倉友基弘、ゲリンロジテック(株)・清水弘允、三弘紙業(株)・森山亨、東日紙商・人見一男、(株)梨本・梨本竜範、(株)パルコム・山田祐康の7社です。引き続き懇親会に入りコンパニオンが2名加わり、酒が入るにつれて話も盛り上がり楽しい宴のひと時を過ごす事ができました。翌日は自由解散、有志とともに箱根彫刻の森美術館を霧の中で見学。箱根登山鉄道により小田原で、かまぼこを買い、小田急ロマンスカーで岐路につきました。楽しい総会でした。

山手支部 総会

(有)徳永商店 徳永 裕司

山手支部では、去る4月19日(土)「やなぎ鮎」にて平成20年度の総会を開催しました。

当日は12名の支部員が出席され(他委任状6名)、左記議案について審議いたしました。

議案

- 第1号議案 平成19年度事業報告の件
- 第2号議案 平成19年度決算報告の件及び監査報告
- 第3号議案 平成20年度予算案承認の件
- 第4号議案 金融部会計報告承認の件及び監査報告
- 第5号議案 評議員改選の件 その他

事業報告においては、昨年の支部の活動実績が報告されました。昨年は山手支部家族慰

安会、忘年会、合同新年会他、日ごろの支部活動が報告されました。決算報告予算の承認におきましては、支部運営の基幹ともなる案件につき、皆様より活発なご意見並びにご提案をいただき、無事承認の運びとなりました。これより、新年度におきまして山手支部研修旅行会を9月に開催する予定であります。引き続き金融部の会計及び監査が報告され、最後に新評議員として佐藤茂雄、斉藤美一、中谷浩康、関原徹博の各氏が選出され、総会を終了しました。

総会後の懇親会には、本部副理事長でられます、清水弘允氏をお招きして、本部活動及び市況報告などをお伺いいたしました。また、文京支部長でられます、大柴和男氏にも参加いただきまして、まことにありがとうございました。

本年度も山手支部員の皆様、支部会並びに、支部行事に大勢の参加をお待ち申し上げます。



組合員の広場

リサイクル

(株)丸十商店 野村 みゆき

専業主婦の私が古紙間屋へ入社して2年、最初に知った事は至る所で目にするパッカー車と紙業社の多さでした。紙の銘柄も段ボール新聞雑誌などの他に沢山の種類があり、品物によってメーカー別に搬出しているという事でした。今では、トイレットペーパーやティッシュペーパーを購入するときは、製紙メーカーを確認し、何m巻か、何組になっているかなど、主婦の立場からどれが一番安く、品質が良いのかを確認する様になりました。

テレビでも古紙を扱っている番組の特集があるという見入ってしまいます。紙だけでなく、我が家でもゴミの選別や古着本など使わない物etc.リサイクルに回しています。

いろいろな意味でリサイクルやエコに対して目を向けることが多くなりました。これからも限りある資源地球にやさしくありたいと小さな種を蒔き続けて行きたいと思っています。

マイブーム

㈱共益・商会 大森営業所

谷津田 貴弘

仕事には関係ないですが、今回は、マイブームとして、今、自分の中と言うか、子供と一緒にマイブームを書こうかと思えます。

それは、LEGO（レゴ）です。俗に言うブロックです。これが、なかなか奥が深い。最初は、基本ブロックで遊ばせていましたが一緒に遊んでいる内に自分がハマってしまい、ネットで色々探し始めてしまいました。

子供には、俗に言う大人買いで、次々にパーツを揃え始めました。そんななか、自分も何か作ろうかと思い、ネットで探していた時、レゴ テクニックと言うのを見つけました。

対象年齢が十一才以上で、パーツ総点数が1,800以上、というトラッククレーンを見つけ、早速ネットで探して、購入してしまいました。妻には、内緒で。

このクレーンはエアポンプとエアシリンダーを使って、ブームの上下を操作し、ギアとモーターを使ってブームの伸縮、フックの

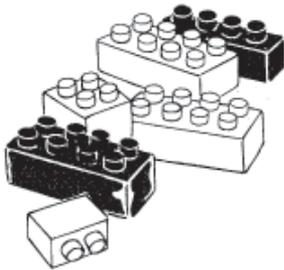
上下を操作、ギアを使って、八輪有るタイヤの内、六輪を操作する物です。

仕事から帰ってからの時間で、五日掛りで完成させました。これには子供もビックリしながら、喜んでいました。

今では、特殊なパーツや、日本未入荷の商品などを探しては、子供と作って楽しんでいきます。

妻からは、家の中が狭くなると小言を言われながら、この社員便りを、PCで打ちながら、隣のPCでは、レゴをネットで探しています。今では、直接自宅に送ってもらわずに、一旦会社に送ってもらっています。

自分が飽きる迄、暫く小言を聞きながら、また入札や、振込みをしている今日この頃です。



支部スケジュール

千代田支部

支部会 6月5日(木) 水道橋 茶の家
支部会 7月7日(月) 水道橋 茶の家

中央支部

支部会 6月13日(月)
支部会 7月11日(金)

文京支部

支部会 6月9日(月)
支部会 7月8日(木)

納涼会 8月8日(金)

台東支部

支部会 7月(納涼会を兼ねる)

荒川支部

支部会 6月12日(木)

足立支部	支部総会 6月1日(日)
	翌日 湯元カントリークラブでゴルフ
山手支部	支部会 6月19日(木)
	支部会 7月19日(土)
城南支部	支部会 6月13日(金)
	納涼会 7月26日(土) 八芳園
江墨支部	支部会 6月19日(木)
	納涼会 7月11日(火)
城北支部	支部会 6月13日(金)
	支部会 7月11日(金)

*** 「60周年記念行事の開催」**

日時： 平成20年10月24日(金)

場所： 上野 精養軒

*** 中国大地震救援金について**

5月12日に発生しました中国四川省の大地震につきまして当組合より「日本赤十字社」を通じて救援金を送りました。
(平成20年6月2日 10万円寄附)

お知らせ

〔6月会議・催事予定〕

6月3日(火) 常任理事会 (pm2:30)

理事会 (pm4:00)

組合会議室

6月8日(日) 組合ゴルフコンペ

Jゴルフ鶴ヶ島 am7:39スタート 8組32名

6月11日(水) 共販輸出検討委員会 (pm3:00) 組合会議室

6月11日(水) 集直正副委員長会議 (pm4:00) 組合会議室

6月18日(水) 関東地区委員会 (pm2:00) センター会議室

6月19日(木) 古紙センター業務委員会 (pm3:00) 銀座ラフイナイト

6月19日(木) 全原連役員会 (pm4:00) 銀座ラフイナイト

6月25日(水) 直納部委員会 (pm4:00) 組合会議室

6月27日(金) 静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会

事前会議 (pm1:15)

本会議 (pm2:00)

富士工業技術センター会議室

〔古紙価格〕

〔東資協の古紙4品の標準売値〕

平成20年5月8日現在

*新聞 12/15円 (横這い)

*雑誌 9/11円 (横這い)

* 段ボール 12、13円 (横這い)
* 色上(並) 9、11円 (横這い)

〔古紙品質調査事業〕

平成20年4月～6月価格

〔新聞 古紙〕 18、000 円/トン

〔段ボール 古紙〕 18、000円/トン

〔代表者変更・住所変更〕

代表者変更

〔城南支部〕

(資) 豊田八郎商店 旧代表者「豊田二郎」様から

新代表者 … 代表取締役 豊田 大八様

〔城南支部〕

(株) 平松商店 旧代表 平松 清邦様から
新代表 … 平松 邦明様

住所変更

〔台東支部〕

(株) 國光 代表者 深田和利

新住所: 〒110 0015

台東区東上野1 28 12

新御徒町KMビル7階

〔城北支部〕

(株) ミヤコ 代表者 望月 廣重

新住所: 〒352 0011

埼玉県新座市野火止1 12 49

西武運輸(株) 流通センター内

電話・FAX 048 494 1350

訃報

〔城北支部〕

桑原秀一商店(代表者 桑原秀一) 〔ご母堂

桑原せつ子様 〔享年 78〕

平成20年3月30日逝去。

〔荒川支部〕

(有) 上村商店(代表者 上村 敏雄 様)

〔ご母堂 上村 キミ 様 〔享年 90〕
平成20年5月17日逝去

〔江墨支部〕

(株) アサヒ・クリーン

(代表者 金山 佳正 様) 〔ご母堂

金山 文子 様 〔享年 79〕

平成20年5月26日逝去

〔組合員脱退〕 (平成20年3月末脱退)

〔文京支部〕

(株) 富士峰(代表者 平林 千鶴子)

代表者者逝去のため

〔山手支部〕

飯田商店(代表者 飯田 常夫)

一身上の都合のため

〔城北支部〕

(有) 柳井紙業(代表者 柳井 勇夫)

一身上の都合のため

会議概要（3月・4月・5月）

3月度定例理事会（平成20年3月3日（月））

出席理事29名於）上野・精養軒 pm4:00～

近藤理事長挨拶

2月は、19日に直納部が東京で初めて静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会を行ない無事終える事ができました。直納部及び普段は参加できない集荷部の方も数名加わったの会議となりご協力ありがとうございました。本日は、最初に大同生命の支社長と課長より、組合員が普段加入しております生命保険がどのような種類があり内容がどのようなものかを説明してもらいます。

〔各部報告〕

〔総務部〕

5月21日の第52回通常総会について皆様のご協力を願いたい。又、同日行われる第46回永年勤続表彰についての表彰者の参加について、ご協力をお願いしたい。

第2回全原連主催エコアクション21の資格取得の募集について当組合より21名の参加希望があった。

〔直納部〕

2月19日上野精養軒において静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会を開催しました。全体で44名の参加があり、会議については年明け家庭紙原料が品薄の中、組合としては厳しい家庭紙原料の状況を話した。家庭紙原料の発生の低さ、共販輸出価格が上昇し順調である点、DIEPも増産になる点を説明した。又、静岡県製紙原料商業組合からもデータを元にした厳しい家庭紙原料の状況説明があり、これからの原料供給が難しくなる事を強調した。終了後の懇親会では、紙業協会の幹部から、今後の東京開催について開催増の可能性の話が出た。

市況全般については、関東商組の共販輸出で対前月比、やや上昇の状況であり、今後、円高の影響でどのくらいになるか注目している。先月、青年部主催で四国の大王製紙の三島工場を見学し、古紙の需要の多さを痛感した。現在は輸出も好調で原料不足であり仕入がどうなるか。当組合の共販輸出の価格も毎月上昇しており今後の価格が注目されるところである。

〔品種別市況報告〕

〔新聞、雑誌、切付〕 新聞、雑誌は国内外

とも需要は低調で推移。価格面では輸出価格が、為替の部分を差し引いても高値で推移している。それが国内価格を押し上げる形で出てきている。段ボールは、海外は相変わらず引き合いが強いが、国内はある程度、在庫ができた状態。

切付は、まったく衰え感がなく販売に対しては心配ない状態。特更メーカーは単価面で苦しくなってきた。需要面では、まったく問題ない状況。

〔上台紙〕 発生が少ない。

〔返本雑誌〕 2月の返本の状況は、年賀ガキの返品がでる。全体的には相変わらず低調な状況。3月で期末なので倉庫関係の荷物が出る事を期待している。

〔オフィス古紙〕 発生が悪い。3月に発生時期になるので期待したい。

〔集荷部〕

2月16日（土）に集荷部会と新年会を開催した。19名の参加者で2月19日の静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会に対しどのように対処するか話し合いをした。いい機会であるので多くの人が参加し意見を述べたい。当日は集荷部から5名が参加予定である。

〔広報部〕

広報の3月号は3月中旬に発送する予定である。原稿がまだの方は早急に出してほしい。

20周年記念行事について5日に打合せを行う。

当日は、事業部長と紙業タイムスにも参加してもらいアドバイスをもらいたたき台を作る予定である。

4月11日に総会資料検討会を行うので各業務部長は、19年度の事業報告と20年度の事業計画を提出してほしい。

〔事業部〕

労働時間等設定改善推進助成金制度について、これまでの経過報告と次年度もこの事業を行いたい旨を報告。又、5月に行われる総会に向けてお手伝いをしていきたい。

〔青年部〕

2月に四国の大王製紙の工場見学研修を実施した。今回の研修を参考に次回の研修地等の検討をしていきたい。

〔近代化推進事業委員会〕

需給委員会：先月、札幌で開催され、インド視察のまとめと市況報告、古紙配合率偽装問題についてのメーカー対応について話し合いをした。

全原連のロゴマークの使用についての案内。

古紙センター

業務委員会（平成20年3月12日（水））

pm11:30～ 於 古紙センター会議室

〔1〕古紙の需要・市況動向については、書面の都合で割愛させていただきます。

〔2〕平成19年度第2回評議会（3/6）第42回通常理事会（3/12）の報告について

〔3〕集団回収実施団体への感謝状交付（近畿地区委員会推薦）について

〔4〕平成20年4月～9月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について

* 最終ページをご参照ください。

全原連 第7回役員会

（平成20年3月12日（水）pm3:15～ 於

古紙センター会議室

理事・監事56名：出席45名

（内、委任出席18名）欠席11名

（1）古紙再生促進センター関係

業務委員会（1月25日・3月12日開催）

*平成19年度第2回評議会（3月6日開催）及び第42回通常理事会（3月12日開催）の報告

・平成20年度事業計画・平成20年度収支予算
・公益法人改革に伴う公益財団法人認定に向けての準備遂行

平成20年12月1日「公益認定法等」の施行された後、公益財団法人認定のための準備状況等を勘案して公益財団法人認定申請の時期等について平成20年3月開催予定の理事会・評議会等センター内の審議機関に諮っていくこととする。

*理事の変更、新任理事：坂東一彦（中小企業金融公庫理事） 退任理事：青木宏道

*平成20年4月～9月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について

・段ボール

4月～6月 2,018,061t 前年比 100.5%

7月～9月 1,991,235t 前年比 99.0%

4月～9月 4,009,296t 前年比 99.8%

・新聞

4月～6月 1,166,943t 前年比 104.8%

7月～9月 1,179,969t 前年比 100.8%

4月～9月 2,346,912t 前年比 102.8%

・雑誌

4月～6月 639,853t 前年比 101.6%

7月～9月 636,118t 前年比 106.7%

4月～9月 1,275,971t 前年比 104.1%

<ul style="list-style-type: none"> ・ 13:30 センター会議室 ・ 4月業務委員会(平成20年4月23日(水) 13:30) センター会議室 ・ 5月業務委員会(平成20年5月22日(木) 13:30) センター会議室 ・ 6月業務委員会(平成20年6月19日(木) 14:00) 銀座ラフィナート ・ 通常理事会・評議員会(平成20年6月19日(木) 13:00) 銀座ラフィナート (2) 段ボールリサイクル協議会 <ul style="list-style-type: none"> (1月29日開催) ・ 平成19年度第3回運営委員会報告 ・ 段ボールリサイクル協議会及び全段連3R推進委員会の19年度活動経過報告 (3) リサイクルシステム議員懇談会 <ul style="list-style-type: none"> (1月31日衆議院会議室開催) ・ 「再生紙混入率偽装の実施とその背景について」 ・ 出席者: 環境省、経済産業省、公正取引委 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 推薦地区委員会: 近畿地区委員会 ・ 推薦団体: 平野西二部会町会(大阪府大阪市)、城蓮寺住宅自治会(大阪府松原市) * 業務委員会等の予定 	<ul style="list-style-type: none"> * 集団回収実施団体への感謝状交付について ・ 推薦地区委員会: 近畿地区委員会 ・ 推薦団体: 平野西二部会町会(大阪府大阪市)、城蓮寺住宅自治会(大阪府松原市) * 業務委員会等の予定
<ul style="list-style-type: none"> (5) 審議事項 平成20年5月役員改選に伴う役員候補者 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員改選の審議(矢倉選考委員長)。 ・ 選考委員会開催(1月25日浅草ビューホテル16:00)開催。 ・ 各地区人数割定員を選出。 ・ 正副理事長会・総合運営委員会(2月14日開催)。 ・ 総務財務委員会(2月21日開催) ・ 1月度組合経理財務内容予算通り順調に推移。 ・ 新年会収支報告(1月25日浅草ビューホテルで開催) ・ 予算 ¥1,000,000 ・ 支出 ¥930,997 予算内。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 員会事務総局、日本製紙連合会、コクヨ、リコー、全原連、関東商組、東京都協組、神奈川県協組、茨城県古紙加工処理協組、日本再生資源連合会、古紙問題市民ネットワーク (4) 全原連関係 ・ 正副理事長会(1月15日開催) ・ 広報宣伝事業の一環として業界のPR活動を承認。
<ul style="list-style-type: none"> ・ アドバイザー: <ul style="list-style-type: none"> 12月15日(58社、236名)、1月15日(9社、20名) 2月15日(58社、226名)、10月(2月累計)354社、1、400名 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適格事業所: <ul style="list-style-type: none"> 12月15日(50社、102所)、1月15日(11社、25所)、2月15日(51社、87所)、10月(2月累計)327社、668所 ・ 「古紙商品化適格事業所」・「古紙リサイクルアドバイザー」申請認定に関する件(役員会上程、承認) 	<ul style="list-style-type: none"> (案) について(矢倉選考委員長説明)。 ・ 理事55名: <ul style="list-style-type: none"> 北海道商組(3名)、東北協組(2名)、北陸(1名)、長野県商組(1名) 関東商組(17名)、東京都協組(4名)、神奈川県協組(1名)、静岡県商組(3名) 中部商組(6名)、近畿商組(8名)、岡山県商組(2名)、広島県商組(1名) 山口県商組(1名)、香川県商組(1名)、九州商組(4名) ・ 監事2名: <ul style="list-style-type: none"> 関東商組(1名)、東京都協組(1名)

平成20年度近代化推進事業・事業計画(案)について

- ・各委員会委員長より継続・新規事業について説明あり、承認。
- 新聞広告掲載に関する件
- ・費用：15,000千円(概算)、全原連50%、関東商組50%。
- ・実施時期：平成20年4月以降、全国版掲載(読売・朝日・日経)予定。
- ・掲載内容(渉外広報委員会・経営革新委員会)で起案を検討する。
- 古紙を使用することによって、チップ・木材パルプを原料として生産するよりも環境の負荷が少ない。
- 古紙を使用した方がチップ、パルプを使用するよりもコストが安い。
- 古紙の流通量は国内の古紙使用量より約400万トン/年、回収量が上回る。
- さらに古紙の利用を高める(利用率UP)ため高品質な古紙を供給する必要がある。
- 高品質な古紙を確保するために全原連として「古紙商品化適格事業所」「古紙リサイクルアドバイザー」両認定制度を平成19年度に創設し、平成20年度より運営する。
- (6)その他

四国製紙原料商工組合(仮称)設立進捗状況(現在 香川県商組のみ)

- ・四国4県の組合設立について書類提出受理され、5月9日設立総会を開催予定。
- 中国製紙原料商工組合(仮称)設立進捗状況(現在 広島県商組、岡山県商組、山口県商組)
- ・広島県商組を母体として(岡山県商組、山口県商組は解散)3月末登記、4月1日以降組合加入(24社)予定。5月設立総会開催予定。

古紙センター
 関東地区委員会(平成20年3月25日(火)14:00) 於)古紙センター会議室

(需要動向) 08/2月 単位トン、
 ()は対前年同月比、在庫の()は在庫率
 (関東商組32社実績)

(新聞)	仕入	78、847 (93.7%)
	出荷	78、706 (92.5%)
	在庫	8、783 (11.2%)
(雑誌)	仕入	55、628 (100.2%)

〔段ボール〕

出荷	57、196 (102.6%)
在庫	6、843 (12.0%)

〔関東・静岡実績〕

(新聞)	仕入	210、216 (107.1%)
	消費	212、293 (105.6%)
	在庫	156、289 (73.6%)

〔雑誌〕

入荷	102、059 (96.0%)
消費	108、242 (100.0%)
在庫	56、727 (52.4%)

〔段ボール〕

入荷	243、181 (104.7%)
消費	245、571 (102.3%)
在庫	132、742 (54.1%)

〔業者側コメント〕
 「新聞・雑誌」32社と比較するとほぼ同じ数字である。チラシと新聞を比べると、チラシが大きく減ってきている。チラシの悪さが目

に付く。

〔段ボール〕 段ボールは、入ってきてもすぐ出てしまう。輸出は昨年の9月から少なくなってきた。1月は対前年比92・8%と落ちている。食料品関係の発生が悪いと聞いている。在庫も昨年より1ポイント下回っている。

〔メーカー側コメント〕

新聞は、2月は在庫がたもてた。消費は大きく延びていない。非発生期にもかかわらず入荷が順調であった。メーカー入荷量は今までになく入り1月としては良すぎるくらい的好調な滑り出しである。

段ボールは、前年比102%とあまり良くなかった。3月は景気全体が悪く前年割れの見込み。原因は青果物の仮需の反動が続いている事と寒かったたのでビールの売上が悪くて影響を受けた。食品缶を中心に段ボールが動いている。

段ボール古紙は発生が2月非発生期であるのに悪かった。消費量も延びなかった。3月に入り発生も悪く入荷ペースも延びない。消費も延びがなく在庫も横這いである。

4月度定例理事会(平成20年4月3日(木))

出席理事29名(於) 上野・精養軒 pm4:00

近藤理事長挨拶

政治・経済と混乱した状況が続いておりますが、ここにきて、若干、円高・株安が戻ってきているようです。

我々業界は表向き良く見えていますが、依然として出版・印刷業界は不況であり厳しい状況であります。再生紙の古紙配合率の問題で製紙連合会が、7月1日から古紙の配合率を実績値で表示するとの発表がありました。組合の方では、来月の総会、10月の60周年記念行事とこれから忙しくなりますが本日もよろしくお願い致します。

〔各部報告〕

〔総務部〕

総務部で5月21日の第52回通常総会と、同日行われる第46回永年勤続表彰について担当することになっている。4月11日の総会資料検討会で詳しい打合せをして各自の担当を決めたいと考えている。

〔直納部〕

3月の共販輸出は、今月より新しく加わった阪和興業(株)が、他社を上回る価格表示で入札となった。4月は、明日開催される共販輸出検討委員会で入札結果が協議される。市況については、関東商組の共販輸出価格は、段ボールがタイ向けで20、820円、

新聞が中国むけ22、220円、雑誌が中国むけ21、220円、段ボール タイ向けで20、900円となっている。

輸出価格はキロ1〜2円の差が出てきている。集・直とも仕入競争は激化している。一部の入札等で高値が出てきており、集荷や問屋も、つば先で苦労している状況である。家庭紙原料は建線で、1月2月と各1円上がっている。

〔品種別市況報告〕

〔上白〕 タイトで変化はない。

〔家庭紙〕 引き続きタイト感。発生が2月に比べ増えていない現状。製品価格は目標の値上げ価格幅にいたっていない。

〔段ボール〕 メーカーの製品在庫は39万トンあり操業短縮をして在庫減らしをしている。円高で輸出が値下がりをした。

輸出は、4月から道路交通法でシャーシーの問題で重量の積み込みの規制がある。クレーンの運賃等のコストアップと円高が重なって価格的に高くなっている。

〔新聞、雑誌、切付〕 新聞は一部の国内価格と輸出価格が逆転した。雑誌は輸出価格が下がって比較的、堅調で高値調整中である。

〔上台紙〕 発生が悪く変わっていない。

〔返本雑誌〕 返本の発生状況は、前年対比で落ち込んでいる。価格帯は変わらず。今、業界で洋紙メーカー向けにホットメルト（難細列）の使用を考えている。

〔集荷部〕

発生が落ち込んでいる。2月3月は延びるはずだが相変わらず落ちている。又、過当競争が激しくなってきた。

〔広報部〕

広報の3月号は配布済みである。6月号は総会号として6月中旬に届くよう手配する予定である。

4月11日に紙業タイムス社を交え ホームページデザイン、古いデータの更新、予算等)についての検討。 広報誌の改良(A4版に変更)についての検討 60周年記念史の作成

(過去10年間の活動を中心に支部からデータを集める)についての検討をする。

〔事業部〕

オフィスコンサルティング(株)から説明があったように労働時間等設定改善推進助成金制度について、次年度もこの事業を行いたい旨を報告。又、5月に行われる総会に向けてお手伝いをしていきたい。

〔青年部〕

本日、幹事会を組合会議室で開催する。6月に開催する組合ゴルフコンペのお手伝いをする。

組合の総会当日に青年部の総会を開催する。組合から数名参加をお願いしたい。

〔近代化推進事業委員会〕

2月13・14日に札幌で全原連の需給委員会で実施されたインド視察研修の報告書作成会議が行われた。5月初めには配布される予定。

〔その他〕

労働時間等設定改善推進助成金制度の19年度の総括報告と20年度に対する同、助成金制

度の実施についてコンサルティングオフィス(株)から説明があった。

古紙センター

関東地区委員会(平成20年4月18日(金))

p.m.2:00 於)古紙センター会議室

〔需要動向〕 08/3月 単位トン、

() は対前年同月比、在庫の() は在庫率

〔関東商組32社実績〕

〔新聞〕

仕入	86、	883	(92.2%)
出荷	87、	204	(92.7%)
在庫	8、	462	(9.7%)

〔雑誌〕

仕入	65、	433	(96.1%)
出荷	63、	429	(97.2%)
在庫	8、	847	(13.9%)

〔段ボール〕

仕入	132、	710	(98.2%)
出荷	130、	701	(96.8%)
在庫	11、	674	(8.9%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕	
入荷	274、838 (103.4%)
消費	277、722 (104.4%)
在庫	172、174 (62.0%)
〔雑誌〕	
入荷	128、745 (104.4%)
消費	130、662 (102.2%)
在庫	61、945 (47.4%)
〔段ボール〕	
入荷	295、258 (98.1%)
消費	300、611 (99.2%)
在庫	153、106 (50.9%)
〔業者側コメント〕	
〔新聞・雑誌〕 新聞・チラシの家庭に入っている量が前年と比べると減っている。特にチラシが83%と激減している。今年に入ってから減り方が異常である。	
雑誌は、新規に雑誌に加わる物がなく、古紙の発注がない。又、自治体の回収も進んでいない。海外では日本の古紙は品質的に評価が高い。依然としてタイトな状況に変化はない。	
〔段ボール〕 段ボールは、前年対比で98.2%。景気の低調で食品品の売れ行きが良くない。集荷は低調でありメーカーは生産の調整をしており在庫も増えていない。	

〔メーカー側コメント〕
新聞は、3月に入り入荷は少しいい。消費は多く在庫は若干、少ないが好調な推移である。入荷はいい数字である。

段ボールは、前年比95〜96%で稼働日が1日少なく悪い。青果物の仮受の問題や、天候の影響もありビール等の飲料関係が悪い。特にビール関係は4月に入ってもかなり悪い。2月が寒かったことと飲料としての在庫が多かった。

段ボール古紙は3月は計画どおりであり4月の入荷は計画どおりであった。出荷が悪い。

古紙センター
業務委員会〔平成20年4月23日(水)〕
pm1:30 於 古紙センター会議室

〔1〕古紙の需要・市況動向については、書面の都合で割愛させていただきます。

〔2〕日本製紙連合会会員企業有志による環境保全のための追加貢献に係わるセンターの対応について

〔3〕関東地区における古紙品質調査事業の平成19年度調査結果について

〔4〕集団回収実施団体への感謝状交付(九州地区委員会推薦)について

5月度定例理事会〔平成20年5月1日(木)〕
出席理事27名(於)組合事務局 pm4:00
近藤理事長挨拶

各企業の3月決算が出てきており、アメリカでも非常に良くない状況となっている。中国の輸出にも影響が出てきているようである。

又、本日、都庁の産業労働局と環境局の局長宛に総会の招待状を持参し、来賓として来ていただくようお願いをしてきた。もしかしたら、当日、来てくれる可能性もある。本日は5月21日の総会に向けて準備を進めていきます。限られた時間ですが本日もよろしくお願います。

〔各部報告〕
〔総務部〕
総務部では、5月21日の第2回通常総会があることで式次第を見て内容を確認してほしい。同日行われる第46回永年勤続表彰については39名の表彰者が出ている。

会館2階(株)ロータス 平成20年4月30日賃借更新 賃借料、現状84,000円で更新をした。

〔直納部〕

市況全般としては、段ボールの状況が変わってきている。製品値上げの関係と原紙メーカーが操短をしている。一時期のような強い需要はなくなってきた。輸出価格も若干、落ちていてプレミア価格も陰をひそめている。

新聞は特殊な需要でかなり上がった。雑誌は輸出に関しては横這い。家庭紙は、大手メーカーが製品値上げをしつつある。関東商組の輸出価格は、

段ボール 19、2000円、

タイ向け 19、5000円。

新聞、中国向け 25、0200円。

雑誌、中国向け 21、9600円。

〔品種別市況報告〕

〔家庭紙〕 ある程度、製品価格は浸透しつつある。仮需は、おさまってきたが、ここにかけて各家庭紙メーカーも製品在庫を持つ傾向にある。古紙のメーカー在庫は、ばらつきはあるが、ある程度持っている。3月～4月の産業古紙の発生が思ったほど増えない。今後5月～7月の発生の少ない時期にどう対応するのか。あるメーカーでは、3月～4月の在庫の中で余剰分をひっばっていき在庫として

確保するようである。洋紙メーカーの動向次第で産業古紙に少しタイト感が出てくるのでは。価格は少し動きがあってもおかしくない状況になってくるのではないか。メーカーでは古紙発生の不安があるため、堅実な調達をしてやりくりをしていくようである。

〔段ボール〕 国内メーカーの在庫はかなりある。輸出が20円を切ってきており高値のスポット価格が修正されてきている。今後も、このような状態が続くのでは。久し振りに国内との価格が逆転してきている。

〔新聞、雑誌、切付〕 新聞は底堅い。輸出価格は、実際は2円安い状況で国内需要は、引き続き堅調である。価格は底堅い。雑誌は新聞のように逼迫はしていない。洋紙メーカーが新聞に引っぱられていないようだ。

〔上台紙〕 発生が悪く変わっていない。どこに混せても板紙なら使える状態。雑誌はマガジンが減り、雑誌古紙が増えていて上台紙に近いようなものが出てきている。

〔オフィス古紙〕 発生は4月の終わりは落ち着いてきた。輸出価格に向けて雑誌に影響が出てきている。

〔返本雑誌〕 返本の発生状況は、3月が前年割れ、4月は前年プラスと去年と逆になっ

ている。価格は変化なしで推移している。発行部数は年々2%くらい落ちている。

〔集荷部〕

印刷用紙の値上がりのため小さい関係業者に廃業等の影響が出てきている。産業古紙の発生が悪すぎる。例年だと4月の中旬頃までは順調に動くはずが、4月は落ち込んでいる。集荷量が数パーセント下がっていて当分、この状態が続くのではないか。又、インターネットが普及し印刷物が減っている。

〔広報部〕

ホームページに関しては、紙業タイムスト改良に入っている。5月末には改良が終わる予定。

広報誌は、5月号は総会号で総会が主体。業務部長、支部長の変更はないが、5月号～9月号の間で順次、挨拶を掲載していく予定である。業務部長は、挨拶原稿を、支部長は、6月・7月の各支部のスケジュールを5月末までに出してもらいたい。

60周年記念行事については、記念史に掲載する座談会を7月上旬に行いたい。

<p>〔事業部〕 理事会開催前にあいおい損保から説明があったように、組合員の損害保険についてご検討いただきたい。必要であれば、あいおい損保の担当者が各支部の支部会に説明に行く。組合のガソリンカード事業について、まだ未加入の組合員は参加をお願いしたい。</p> <p>〔青年部〕 6月8日(日)に開催する組合ゴルフコンペのお手伝いをしていく。</p> <p>組合の総会当日に青年部の総会を開催する。組合から執行部役員の数名の参加をお願いしたい。</p> <p>〔近代化推進事業委員会〕 5月29日(金)全原連の総会前に各推進委員会が開催される。</p> <p>古紙センター 業務委員会(平成20年5月22日(木)) p m 1:30 於 古紙センター会議室</p> <p>〔1〕古紙の需要・市況動向については、書面の都合で割愛させていただきます。</p> <p>〔2〕古紙回収推進特別委員会の設置について</p>	<p>〔3〕グリーンマーク表示規定の改正について</p> <p>〔4〕紙リサイクル経験者の登録について</p> <p>〔5〕平成19年古紙品質向上対策検討委員会報告書について</p> <p>古紙センター 関東地区委員会(平成20年5月23日(金)) p m 2:00 於 古紙センター会議室</p> <p>〔需要動向〕 08/4月 単位トン、 () は対前年同月比、在庫の() は在庫率</p> <p>〔関東商組32社実績〕</p> <p>〔新聞〕</p> <table border="1"> <tr> <td>仕入</td> <td>86、</td> <td>871</td> <td>(93.4%)</td> </tr> <tr> <td>出荷</td> <td>86、</td> <td>869</td> <td>(93.3%)</td> </tr> <tr> <td>在庫</td> <td>8、</td> <td>464</td> <td>(9.7%)</td> </tr> </table> <p>〔雑誌〕</p> <table border="1"> <tr> <td>仕入</td> <td>71、</td> <td>373</td> <td>(102.41%)</td> </tr> <tr> <td>出荷</td> <td>71、</td> <td>959</td> <td>(104.4%)</td> </tr> <tr> <td>在庫</td> <td>8、</td> <td>261</td> <td>(11.5%)</td> </tr> </table> <p>〔段ボール〕</p> <table border="1"> <tr> <td>仕入</td> <td>136、</td> <td>192</td> <td>(102.8%)</td> </tr> <tr> <td>出荷</td> <td>138、</td> <td>052</td> <td>(104.2%)</td> </tr> <tr> <td>在庫</td> <td>9、</td> <td>814</td> <td>(7.1%)</td> </tr> </table>	仕入	86、	871	(93.4%)	出荷	86、	869	(93.3%)	在庫	8、	464	(9.7%)	仕入	71、	373	(102.41%)	出荷	71、	959	(104.4%)	在庫	8、	261	(11.5%)	仕入	136、	192	(102.8%)	出荷	138、	052	(104.2%)	在庫	9、	814	(7.1%)	<p>〔関東・静岡実績〕</p> <p>〔新聞〕</p> <table border="1"> <tr> <td>入荷</td> <td>279、</td> <td>556</td> <td>(96.8%)</td> </tr> <tr> <td>消費</td> <td>259、</td> <td>708</td> <td>(104.5%)</td> </tr> <tr> <td>在庫</td> <td>192、</td> <td>022</td> <td>(73.90%)</td> </tr> </table> <p>〔雑誌〕</p> <table border="1"> <tr> <td>入荷</td> <td>141、</td> <td>991</td> <td>(106.6%)</td> </tr> <tr> <td>消費</td> <td>137、</td> <td>881</td> <td>(109.0%)</td> </tr> <tr> <td>在庫</td> <td>66、</td> <td>055</td> <td>(47.9%)</td> </tr> </table> <p>〔段ボール〕</p> <table border="1"> <tr> <td>入荷</td> <td>318、</td> <td>184</td> <td>(103.0%)</td> </tr> <tr> <td>消費</td> <td>320、</td> <td>910</td> <td>(104.2%)</td> </tr> <tr> <td>在庫</td> <td>150、</td> <td>721</td> <td>(47.0%)</td> </tr> </table> <p>〔業者側コメント〕 〔新聞・雑誌〕 4月の新聞の配布数は95%と落ちている。特にチラシが83%と激減している。1~4月で比較すると新聞とチラシの合計で99%と新聞は読まれて回収もされている。</p> <p>雑誌は102%と季節的な要因がある。DIP関連、価格ベースは変わらないのではないか。金額ベースだと古紙とチップでは古紙が値上がりをしている。</p> <p>〔段ボール〕 段ボールは、GW前にメー</p>	入荷	279、	556	(96.8%)	消費	259、	708	(104.5%)	在庫	192、	022	(73.90%)	入荷	141、	991	(106.6%)	消費	137、	881	(109.0%)	在庫	66、	055	(47.9%)	入荷	318、	184	(103.0%)	消費	320、	910	(104.2%)	在庫	150、	721	(47.0%)
仕入	86、	871	(93.4%)																																																																							
出荷	86、	869	(93.3%)																																																																							
在庫	8、	464	(9.7%)																																																																							
仕入	71、	373	(102.41%)																																																																							
出荷	71、	959	(104.4%)																																																																							
在庫	8、	261	(11.5%)																																																																							
仕入	136、	192	(102.8%)																																																																							
出荷	138、	052	(104.2%)																																																																							
在庫	9、	814	(7.1%)																																																																							
入荷	279、	556	(96.8%)																																																																							
消費	259、	708	(104.5%)																																																																							
在庫	192、	022	(73.90%)																																																																							
入荷	141、	991	(106.6%)																																																																							
消費	137、	881	(109.0%)																																																																							
在庫	66、	055	(47.9%)																																																																							
入荷	318、	184	(103.0%)																																																																							
消費	320、	910	(104.2%)																																																																							
在庫	150、	721	(47.0%)																																																																							

カーが多く購入した。1～4月の仕入は101.4%である。輸出は1～3月の比較で87.5%。段ボールは海外要因が重要な位置をしめる。4月～6月は価格の変動はないのではないかと中国の製品価格が少し下がってきている。

〔メーカー側コメント〕

新聞は、消費が93.5%、在庫率73.9%で非常に高い比率である。メーカーの入荷、消費も好調で在庫も潤沢である。物量的に、各メーカーは潤っている。

段ボールは、4月は前半、良くなかったが後半に持ち直した。GW前に箱が使われたが枚数的にはたいしたことはなかった。

5月は前年割れになるのではないかと。景気が良くなり、段原紙は全体的に生産調整している。入荷は順調、在庫は満杯の状況である。



編集後記

広報部長 清水弘允

総会も終わり、ひと安心の理事さんが多いかと思えます。ところが広報部は残念ながら、そうはいきません。総会の記事を掲載する都合上、発行を遅らせていた総会号を作成しなければいけないからです。

各業務部長さんにも今年度の抱負を語ってもらう事になっていますが、どうしても総会が終了するまでは頼みづらく原稿が遅れ気味になります。いつも無理言ってすいません。

さて今年60周年記念事業を秋に控え、広報誌の刷新を是非やりたいと思っています。B5判からA4判にするとか、縦書きから横書きにすると言った形の問題も然り乍ら中身に関しても刷新が出来たらいいなと考えています。それには大きく分けて二つの方向が考えられます。

一つの方向はより皆さんが参加する楽しい紙面作りの方向。もう一つは仕事に重点を置いた業界情報重視の紙面作りの方向です。前

者の路線なら組合員の趣味、道楽、エッセイなど、仕事以外の息抜き主体の広報誌となります。上手く出来たら面白い方向ですが、それだけ皆さんが原稿を出して頂けるかがポイントだと思えます。後者の路線であれば、より仕事に直結した情報を集めます。本部及び各支部の行事予定は以前より充実させます。

相場に關しても海外市況も取り入れた情報を増やせると思います。業界紙に近づいていく事になります。ただ以前、どの記事がよく読まれているのか、皆さんからアンケートを取った時に、余り一つ分野に集中しなかった事を覚えています。

結論は楽しい記事、得になる記事を今以上に追及していくしかないのかも知れませんが、何れにしろ、どんな記事でも歓迎です、どんどん出してください。そして広報誌に対する要望もどしどしお寄せください。

